

## どう使うの？ 東海村のお金

# 東海村平成30年度予算

村の1年間のお金の使い方をまとめた「平成30年度予算」が決まりました。村のお金は、私たちの生活のためにどのように使われるのか、その概要をお知らせします。なお、詳細は村公式ホームページでご覧いただけます。

※総額に合わせるため、グラフ中の数値を一部調整している項目があります。

【問い合わせ】企画経営課財政経営担当 (☎282-1711 内線1334)

## ■平成30年度の一般会計予算

一般会計は、皆さんが納めた税金で、村の福祉や保健衛生、環境保全、道路建設、消防・防災、教育・文化振興等に関する住民サービスを行うための中心的な会計です。

平成30年度	増減額(平成29年度比)	増減率
189億800万円	△7,600万円	△0.4%

### 歳入

歳入とは…  
村に入ってくるお金のこと。

歳入のうち最も多いのが村民税・固定資産税・軽自動車税・村たばこ税などの「**村税**」で、**全体の57.7%**を占めています。

続いて多いのが「**国庫支出金**」で、社会保障費の負担金や投資的事業の補助金として国から交付されるものです。その他の歳入については、「**繰入金**」や「**県支出金**」などの順となっています。

一般会計の内訳は左ページをご覧ください。



### 歳出

歳出とは…  
村民の皆さんのために使われるお金のこと。

歳出は、高齢者や障がい者・児童などの福祉の充実を図る「**民生費**」が最も多く、全体の28%を占めており、**病児・病後児保育施設の建設工事**や**民間学童クラブ整備の補助等**に充てられます。

次に多いのが「**土木費**」で、**道路の舗装補修工事**や**阿漕ヶ浦公園の改修工事**、**東海駅西口広場整備工事**等に充てられます。

土木費に続いて多いのが「**総**

務費」、「**教育費**」、「**消防費**」です。総務費は**石神および村松コミュニティセンターの内装改修工事**等に充てられ、教育費は**総合体育館の特定天井対策・照明LED化工事**や、**久慈川河川敷グランド整備工事**、**村松幼稚園の内装改修および空調設備設置工事**、**図書館の屋上防水改修工事**等に充てられます。消防費は、**消防団器具置場の設置工事**等に充てられます。

## ■平成30年度の特別会計・企業会計予算

### 特別会計 87億3,400万円

国民健康保険や介護保険、区画整理など、一般会計と区別が必要な会計

公共下水道事業や中央土地区画整理事業の事業費の平準化による減等により、前年度比で8億1,500万円の減(8.5%減)となりました。

### 企業会計 22億5,600万円

水道や病院等、利用料金などによる収入で運営している会計

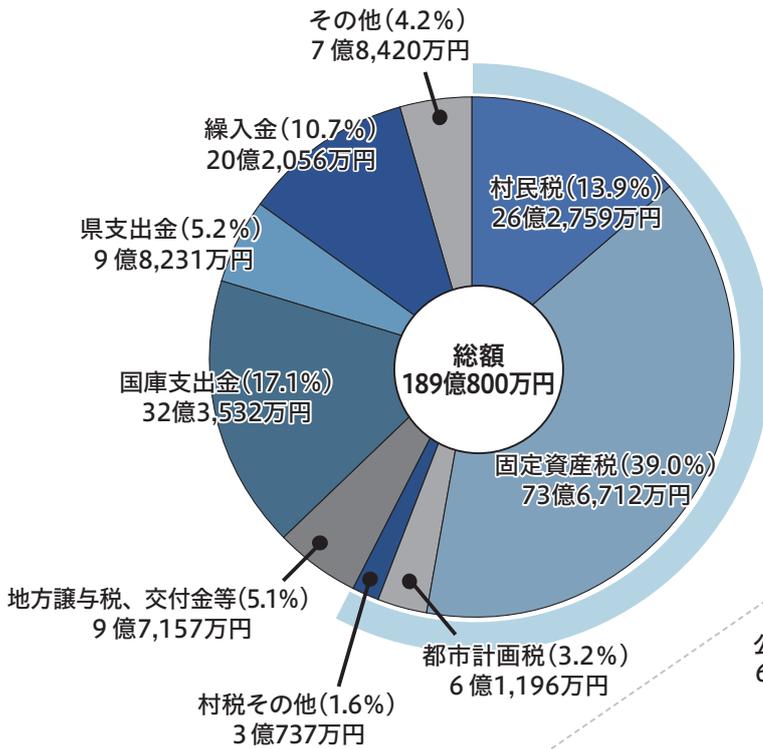
病院事業における利用料金制の導入に伴い、予算規模が縮小し、前年度比で11億400万円の減(32.9%減)となりました。

(単位/円)

会計名	平成30年度
<b>特別会計</b>	87億3,413万7千
国民健康保険事業会計	33億9,474万7千
後期高齢者医療会計	4億2,171万4千
介護保険事業会計	25億1,668万
保険事業勘定	25億1,668万
介護サービス事業勘定	556万6千
東海駅西土地区画整理事業会計	1億5,204万2千
東海駅東土地区画整理事業会計	1億4,536万
東海駅西第二土地区画整理事業会計	2,366万6千
東海中央土地区画整理事業会計	6億5,891万1千
公共下水道事業会計	14億1,545万1千
<b>企業会計</b>	22億5,566万9千
水道事業会計	13億4,706万3千
病院事業会計	9億860万6千
<b>合計</b>	109億8,980万6千

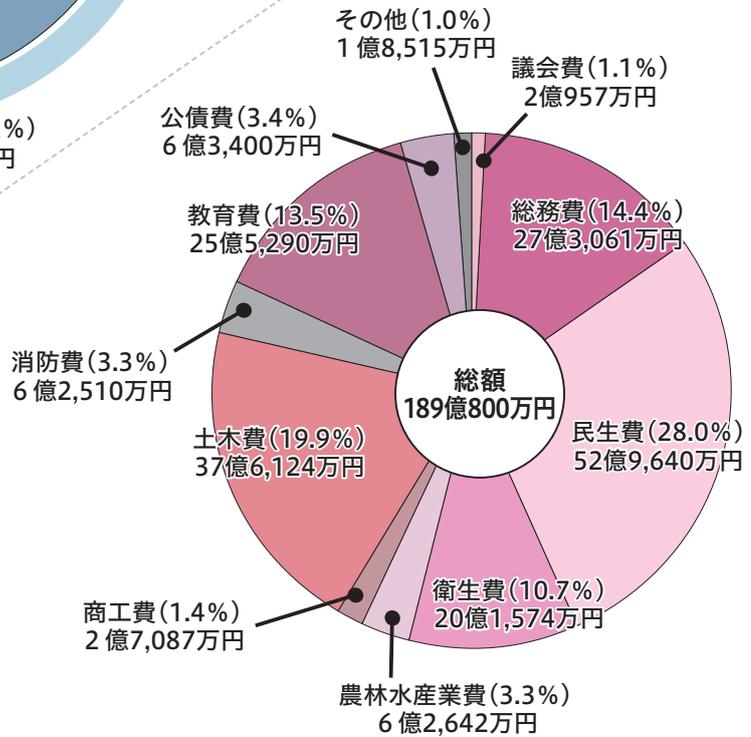
■平成30年度一般会計の内訳

歳入



村税 (57.7%)  
109億1,404万円

歳出



■村民1人当りに使われるお金は？

行政の運営、 地域自治の推進等 (総務費) 	福祉の充実 (民生費) 	消防活動 (消防費) 	教育の充実 (教育費) 
約7万2,000円	約14万1,000円	約1万7,000円	約6万8,000円
保健衛生・ごみ処理 (衛生費) 	道路や公園等の整備 (土木費) 	村債の返済 (公債費) 	その他 (議会費、農林水産業 費、商工費等) 
約5万3,000円	約10万円	約1万7,000円	約3万4,000円

合計 約50万2,000円

※平成30年3月1日現在の常住人口(3万7,680人)から算出しています。